

乾しいたけ料理 コンクール

2月10日、美津島文化会館で第5回対馬乾しいたけ料理コンクールが開催され、対馬市内外から応募があつた48組のうち、一次審査を通過した9組が集まり腕を振るいました。

最優秀賞に輝いたのは、大村市の高校生、川久保 幸さんの作品「どんこサブレ」でした。対馬の特産品「そば粉」も使用して、素朴な味わいと共に、しいたけの香りが口の中に広がる一品でした。



川久保さん（大村市）

《どんこサブレ》



【材料】 どんこ椎茸50g、薄力粉150g、そば粉50g、バター80g、砂糖60g、卵2個、スキムミルク大さじ4、黒ごま20g、牛乳30cc

【作り方】 どんこは乾燥したまま、フードプロセッサーで粉状にし、牛乳につける。薄力粉、そば粉はふるいにかける。全ての材料をボールに入れてよく混ぜ、しばらく冷蔵庫で生地を休ませる。その間、オーブンを180度に予熱する。生地を薄くのばし、適当な大きさに成形する。オーブンで15〜20分焼いて完成。

わくわくふるさと探検隊 (陶器づくり体験)

2月12日、わくわくふるさと探検隊が、対馬ふるさと伝承館で陶器づくりを体験しました。

わくわくふるさと探検隊には、隊員として美津島町内の小学5、6年生30名が活動していて、対馬の自然や文化について学んだり、様々な体験学習活動を行っています。

今回の陶器づくりは、1月15日に作った湯呑みや皿に、鉛筆で下絵を描き、色を塗る作業です。隊員たちは、それぞれ思い思いの絵を描き、色がはみ出さないように、慎重に作業をしていました。



《対馬ふるさと伝承館》

対馬ふるさと伝承館では、陶芸体験やそば打ち体験、若田硯づくりに竹細工、木工アークセサリーづくりなどの体験ができるほか、郷土料理コーナーでは、そばややくべいなど食事を楽しむことができます。また、このコーナーでは、そば打ち体験で打ったそばを試食することもできます。みなさんも一度チャレンジしてみたいかがでしょう。



そば打ち体験

農業委員会委員の紹介

2月28日任期満了を向かえる対馬市農業委員会委員の立候補受付が、告示日の2月10日に行われ、定員20名(第1選挙区12名、第2選挙区8名)の届出があり無投票による当

選が決まりました。

また、選任委員については、議会・農協・農業共済・土地改良区から推薦され、委員総数は27名になります。委員の任期は平成20年2月28日までの3年間です。

【委員名簿】(公選は届出順) (選出区分)(氏名)(住所)		
公選	西山 藤生	椎根
公選	井田 幹男	小茂田
公選	内山 喜代太	内山
公選	竹元 三四郎	久田
公選	平岡 利一	曾
公選	西山 滋	今里
公選	神宮 宣幸	雞知
公選	龍造寺 正房	仁位
公選	扇 米稔	田
公選	吉野 敏	洲藻
公選	上原文 吉	佐須瀬
公選	永尾 賢一	豆酸
公選	糸瀬 安則	榎滝
公選	小宮 政良	瀬田
公選	永留 市喜	三根
公選	小宮 正至	瀬田
公選	縫田 和己	飼所
公選	永留 廣美	三根
公選	大石 憲一	佐護西里
公選	比田 勝一	泉
公選	春田 彰之	一重
議会推薦	小川 廣康	雞知
議会推薦	阿比留 光雄	廻
議会推薦	中村 伊都男	吉田
農協推薦	桐谷 隆儀	椎根
共済推薦	上原 正敏	豆酸瀬
改良推薦	島居 康博	佐護西里